

# 古川弓子

ふるかわゆみこ

- 1975 福島県会津若松市生まれ
- 1997 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
- 2002 東京藝術大学大学院修士課程美術研究科絵画専攻修了
- 2003 東京藝術大学高橋藝友会賞受賞
- 2005 Asian Cultural Council, Individual Fellowship にてニューヨークに滞在
- 2006 東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科美術専攻修了（博士号取得）
- 2007-2009 文化庁平成18年度新進芸術家海外留学制度研修員として再渡米
- 2012-2013 第8回小豆島AIR2012/autumnの招聘作家となる
- 2013 Vaulegraph Inc. ニューヨーク州に設立  
東京藝術学舎 千住博 ザ・スーパー・アートスクールに参加
- 2014 東京藝術大学 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業に参加
- 2016-2017 東北芸術工科大学 芸術学部美術科洋画コース 非常勤講師
- 2017 女子美術大学 芸術学部美術学科洋画専攻 時間講師 “Conversation between concept & material” 担当
- 2016-2019 東京藝術大学 美術学部絵画科油画研究室 非常勤講師  
現在、アメリカ合衆国グアム準州にて滞在制作

## 個展

- 2001 「タイタンひなぎく」 Gallery Side 2（渋谷区、東京）
- 2005 「Eternal curse on the reader of these pages」 Chelsmore Apartments  
（ニューヨーク、アメリカ）  
「飽和の弛み」 古川スタジオ（中野区、東京）
- 2006 「白昼夢」 Gallery Side 2（港区、東京）
- 2007 「hoshi no oujisama」 Tinbox、TNBA（ともにボルドー、フランス）
- 2009 「QUOTATION」 ISE Cultural Foundation（ニューヨーク、アメリカ）
- 2010 「Art Review Drawing」 Studio Furukawa（ニューヨーク、アメリカ）  
「Silent Series 1」 Studio Furukawa（ニューヨーク、アメリカ）  
「A day with a beautiful sky makes me voice what I want to say to you」 Studio Furukawa（ニューヨーク、アメリカ）
- 2013 「Spuyten Duyvil」 hpgrp GALLERY NEW YORK（ニューヨーク、アメリカ）
- 2015 「灰かぶり」 OZASAHAYASHI Kyoto（京都）

## グループ展

- 1998 「第4回'98公募：ふるさとの風景展」 喜多方市美術館（喜多方市、福島）
- 1999 第48回ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館の宮島達男「時の蘇生」柿の木プロジェクトにてワークショップ「柿の木カフェ」を開催（ヴェネツィア、イタリア）  
「Licence to LOVE」東京藝術大学学生会館（台東区、東京）
- 2000 「アートの未来展」喜多方市美術館（喜多方市、福島）  
「Vent d'Est .Japanese Contemporary Art Exhibition」Room（ジャンティ、フランス）
- 2002 「GOOD LUCK!! 現代美術の一樣相村田朋泰・玉井健司・古川弓子・齋木克裕」多摩市立複合文化施設 パルテノン多摩（多摩市、東京）
- 2003 「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2003」ぬりぎ佛壇店（十日町市、新潟）
- 2004 「33 Degrees」helengory galerie（メルボルン、オーストラリア）
- 2005 「Yumiko Furukawa, Kenny Hunter, Wu Ta-Kun, Mariana Viegas: 2005 Artists-in-Residence at Location One」Location One（ニューヨーク、アメリカ）
- 2006 「第54回東京藝術大学卒業・修了作品展」東京藝術大学美術館陳列館（台東区、東京）  
「Aランチ」AXIS GALLERY ANNEX（港区、東京）  
「Sparkle」Gallery Side 2（港区、東京）  
「ドクター3人展」画廊みゅーず（会津若松市、福島）  
「side by side」GALLERY at lammfromm（渋谷区、東京）  
「(Rx3 )3」レントゲンヴェルケ（港区、東京）
- 2007 「ケレンー主張する色彩ー」東京藝術大学美術館陳列館  
「May」(ISCP open studio weekend May 2007) international studio and curatorial program（ニューヨーク、アメリカ）  
「Playroom」Room（パリ、フランス）  
「Business and Pleasure: TemporaryVisitors」international studio and curatorial program（ニューヨーク、アメリカ）  
「The Most Curatorial Biennial of theUniverse」apexart（ニューヨーク、アメリカ）
- 2008 「The Armory Show」Pier 94（ニューヨーク、アメリカ）  
「TRANSACTION」Gallery Side 2（東京）
- 2010 「Ukulele Performance with The WanderingBand」High Line（ニューヨーク、アメリカ）  
「WASHI, LUZ Y COLOR」Centro Cultural Borges（ブエノスアイレス、アルゼンチン）  
その後、セルバンテス文化センター（千代田区、東京）、Paseo de las Artes del Palacio Duhau - Park Hyatt Buenos Aires, Argentina（ブエノスアイレス、アルゼンチン）へと巡回  
「The world is a beautiful book」(High Line Open Studios Chelsea 2010) Studio Furukawa、High Line Open Studio Preview Exhibition Gallery（ニューヨーク、アメリカ）  
「THE NIPPON CLUB ART Exhibition 2010」The Nippon Gallery at The Nippon Club（ニューヨーク、アメリカ）
- 2011 「NEW CONSTELLATION」JaNet Hall（ニューヨーク、アメリカ）  
「会津・漆の芸術祭2011 東北へのエール」食堂月とおひさま（喜多方市、福島）

- 2013 「瀬戸内国際芸術祭2013」小豆島吉野地区、旧瓦倉庫（小豆島町、香川）
- 2014 「コレクション・クッキング 近くを視ること／遠くに想いを馳せること—対話と創造」福島県立美術館（福島市、福島）  
「Folly Trial」浅草文化観光センター（台東区、東京）
- 2015 「森のはこ舟アートプロジェクト / 三島和楽」IORI倶楽部（大沼郡三島町、福島）  
「GONE and FOUND : Maki Kaoru + Yumiko Furukawa」OZASAHAYASHI Project, Kyoto（京都）
- 2016 「NEWS 2016」東京藝術大学大学会館（台東区、東京）  
「Honeycomb Catalogue」せんびやく堂画廊（台東区、東京）
- 2017 「Through the Glass」東京藝術大学絵画棟 Yuga Gallery（台東区、東京）
- 2018 「福島ビエンナーレ2018 重陽の芸術祭」安達ヶ原ふるさと村武家屋敷（二本松市、福島）
- 2019 「東京インディペンデント2019」東京藝術大学大学美術館陳列館（台東区、東京）
- 2020 「Building Strength and Sovereignty in the Pacific」グアム大学イスラ芸術センター（グアム、アメリカ）

## 著作・文献

- ・『イメージの連想ゲーム』（東京藝術大学大学院美術研究科博士論文）古川弓子 | 2006年3月
- ・『白日夢 FLICKER』古川弓子 | 島田淳子（GALLERY SIDE 2） | 2006年12月22日
- ・『眺望絶佳』古川弓子 | 『池田町の伝説と民話』吉仲一徳 | 小豆島AIRアートプロジェクト運営委員会 | 2013年8月1日
- ・『地下茎』古川弓子
- ・『オウムの小鳥』古川弓子
- ・『ハンナの庭』古川弓子 | 2014年11月13日

## 編集

- ・坂口寛敏退任記念展『パスカル 庭・海・光』展覧会カタログ [年譜] | 2017年 | p.186-205
- ・AGC旭硝子 × 東京藝術大学 硝子未来史プロジェクト『Through the Glass』 [記録集] | 2017年 | 全ページ

## 展覧会カタログ

- ・『'98公募：ふるさとの風景展』 [図録] 喜多方市美術館 | 1998年
- ・『アートの未来展』 [図録] 喜多方市美術館 | 2000年 [出品作品について] 古川弓子 | p.28
- ・『芸術の行方 第48回ヴェニスビエンナーレ日本館参加記録』佐藤淳子 | The Japan Foundation | 2001年「古川弓子ワークショップ」 p.21
- ・『GOOD LUCK!!現代美術の一樣相村田朋泰・玉井健司・古川弓子・齋木克裕』 [図録] 大久保玲子 | 多摩市文化振興財団 | 2002年11月29日「あとがき」 [出品作品解説] p.48 「アフリカの舌」多和田葉子 | p.49

- ・『GOOD LUCK!!現代美術の一様相インスタレーションカタログ』大久保玲子 | 多摩市文化振興財団 | 2002年12月15日
- ・『大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2003』 [図録] 大地の芸術祭・花の道実行委員会東京事務局 | 現代企画室 | 2004年4月25日 [出品作品について] 古川弓子 | p.54
- ・『ケレンー主張する色彩ー』 [図録] ケレンー主張する色彩ー出版委員会 | 藝祥 | 2007年4月19日
- ・『会津・漆の芸術祭2011ー東北へのエールー事業報告書』小林めぐみ、川延安直、金澤文利、五十嵐健太、磯川泉 | 福島県立博物館 | 2012年3月28日
- ・『瀬戸内国際芸術祭2013』 [図録] 坂井基樹、諸岡なつき、浅野靖菜、入澤光世、福島夏子、則武優 | 美術出版社 | 2014年6月10日
- ・『COLLECTION COOKING コレクション・クッキング 近くを視ること／遠くに想いを馳せることー対話と創造』 [図録] 荒木康子、國島敏、白木ゆう美 | 福島県立美術館 | 2015年1月31日
- ・『folly trial』 [記録集] 東京藝術大学美術学部 | 2015年3月31日
- ・『#002』 [図録] OZASAHAYASHI | 2015年9月19日
- ・『AGC旭硝子×東京藝術大学 硝子未来史プロジェクト Through the Glass』 [記録集] 東京藝術大学油画研究室 | 2017年6月30日
- ・『福島ビエンナーレ2018 重陽の芸術祭』 [記録集] 重陽の芸術祭実行委員会・福島現代美術ビエンナーレ実行委員会 | 2019年2月

## 逐次刊行物

- ・「Interview第16回 古川弓子」古川弓子、斎藤一典 | 『エトセトラ』 第25号 | 言水制作室 | 2000年9月25日 | pp.38-39
- ・「Review」 斎藤一典 | 『エトセトラ』 第33号 | 言水制作室 | 2001年6月25日 | pp.50-51
- ・「展評」 | 「古川弓子」白坂ゆり | 『美術手帖』 第810号 | 美術出版社 | 2001年9月1日 | p.156
- ・「2000年代ニッポンの新世代アーティスト126人古川弓子」堀元彰 | 『美術手帖』 第816号 | 美術出版社 | 2002年2月1日 | p.80
- ・「Review」 斎藤一典 | 『エトセトラ』 第40号 | 言水制作室 | 2002年3月25日 | pp.3-5
- ・「レビュー」 斎藤一典 | 『エトセトラ』 第48号 | 言水制作室 | 2003年1月25日 | pp.46-47
- ・Reviews & Previews Exhibition GOOD LUCK!!現代美術の一様相ニュータウンの現実を映し出す展覧会」新川貴詩 | 『美術手帖』 第831号 | 美術出版社 | 2003年2月1日 | pp.192-193
- ・「明日のトーキョー・アートを背負って立つのは誰? 物語の断片をめぐる魔法」住友文彦 | 『Luca』 第2号 | エスクァイアマガジンジャパン | 2003年4月1日 | pp.24,32
- ・「BT selection NEO WOMEN'S ART おんなのドラマ」白木直子 | 『美術手帖』 第846号 | 美術出版社 | 2004年3月1日 | pp.87, 91
- ・「Aはアートの、Bはブックの…本棚の恐怖」古川弓子 | 『美術手帖』 第849号 | 美術出版社 | 2004年5月1日 | p.164
- ・「Wild Life of My Life」 Yumiko Furukawa | 『brick sprout』 第5号 | Saito Kazunori | 2005年3月
- ・[表紙絵] 「イメージの連鎖」中村麗 | 『MMJ』 第14号 | 毎日新聞社 | 2006年5月15日 | p.455 《むすびし水》 2006年 | ポリエステル樹脂
- ・「東京芸大博士号里帰り原点に返り3人展」 『福島民報』 2006年6月29日
- ・「東京芸大で博士号取得 会津出身の3人 原点の画廊で作品展若松」 『福島民報』 2006年7月2日

- ・「精巧な立体作品並ぶ 会津出身 東京芸大大学院修了の3人」『福島民友』2006年7月5日
- ・「Gallery Review古川弓子『FLICKER白日夢』」宮村周子 | 『美術手帖』第892号 | 美術出版社 | 2007年3月1日 | p.185
- ・「夢追人 YUMIKO FURUKAWA」 [インタビュー] 『アメリカンドリーム』第88号 | American Dream Publishing | 2008年9月 | p.6
- ・「イベント情報欄古川弓子 QUOTATION」『よみタイム』第103号 | INTER-MEDIA NEW YORK | 2008年12月26日 | p.27
- ・「NY最新イベント情報 古川弓子 彫刻作品の展覧会」『デイリーサン・ニューヨーク』第1529号 | DAILY WORLD PRESS | 2009年1月7日 | p.19
- ・「古川弓子の作品展 22日からイセギャラリーで」『よみタイム』第104号 | INTER-MEDIA NEW YORK | 2009年1月9日 | p.15
- ・「古川弓子がNY展イセ文化基金ギャラリーで」『週刊NY生活』第238号 | NY生活プレス社 | 2009年1月17日 | p.14
- ・「コミュニティインフォ古川弓子個展『QUOTATION』」『アメリカンドリーム』第92号 | American Dream Publishing | 2009年1月 | p.4
- ・[表紙絵] 「自律した作品であるということ」中村麗 | 『MMJ』第62号 | 毎日新聞社 | 2010年5月15日 | p.285 《演出を考える (人を説得する原則11) —デール・カーネギー》2008年 | 木材に油彩、パネルにアクリル
- ・「若松出身の美術家古川弓子さん 現代芸術の都に新風スタジオで作品展『社会的使命の原点見詰めた』」『福島民報』2010年5月21日
- ・「NYイベント情報 ユミコ・フルカワ オープンスタジオ6月19日(土)」『バイ・デイリーサンニューヨーク』第1864号 | DAILY WORLD PRESS | 2010年6月19・20日 | p.8
- ・「NYに福島の『ホーム』」古川弓子 | 『福島民報』2010年9月17日
- ・「古川弓子とマエル・ノハラ」『週刊NY生活』第361号 | NY生活プレス社 | 2011年8月20日 | p.29
- ・「乗り越える『3.11』『9.11』若松出身の古川弓子さんNYで『希望』の美術展」『福島民報』2011年9月27日
- ・「人・出会い 福島県出身の美術家古川弓子さん」塩田眞実 | 『よみタイム』第175号 | YOMITIME | 2012年2月10日 | p.7
- ・「小豆島に滞在 共にアート 芸術祭に民話のオブジェ」 | 『讀賣新聞』 | 2013年1月6日
- ・「アートから広がる温かな地域づくり 芸術家村事業」『リビングたかまつ』第1658号 | 高松リビング社 | 2013年3月16日
- ・「素の島の姿 陶芸で表現」佐久間泰雄 | 『しまうみあるく』 | 『朝日新聞』 | 2014年4月8日
- ・「収藏品、多彩な視点で楽しむ 本県在住者らの作品と同時展示 県立美術館」 | 『福島民報』 | 2014年7月20日
- ・「三島産の土と桐でお守りを焼き上げる」 | 『福島民友』 | 2014年11月24日
- ・「封印されたのは何か？」千住博 | 『月刊アートコレクターズ』No.69 | 生活の友社 | 2014年12月25日 | p.80-81
- ・「三島の素晴らしさ語る 古川さんの作品を展示」 | 『福島民報』 | 2015年1月29日
- ・「芸術家と住民懇談 三島 [森のはこ舟] で座談会」 | 『福島民友』 | 2015年1月29日
- ・「Hopping Lunch #2 を開催しました」 | 「東京藝術大学ダイバーシティ推進室 ホームページ」 | 2017年4月

- ・「自然と向き合い写生-県立博物館企画展で講座」 | 『福島民友』 | 2017年5月9日
- ・「硝子未来史とは」 古川弓子 | AGC旭硝子×東京藝術大学 硝子未来史プロジェクト記録集 『Through the Glass』 | 東京藝術大学油画研究室 | 2017年6月30日
- ・「女性の葛藤と戦う 母と子を思い作品に」 | 『福島民報』 | 2018年3月3日
- ・「最先端アートに出会う」 | 『福島民報』 | 2018年10月25日
- ・「独立し、共立せよ。東京インディペンデント2019の企てとは」 | 『QU I』 | 2019年4月27日

## ワークショップ・教育活動・講演会

- 1999
- ・第48回ベネチア・ビエンナーレ日本館参加団体「時の蘇生」柿の木プロジェクト関連ワークショップ「柿カフェ」 | ジャルディーニ公園 | 第48回ベネチア・ビエンナーレ「柿の木プロジェクト実行委員会」(ベニス、イタリア) | ワークショップ実施アーティスト: 木谷安憲、清水淳、HANADA+K. blumfeld、日比野克彦、古川弓子、マテオ・ベルテッリ+渡辺まゆみ、ミケーレ・ドラセック、三嶋りつ恵
  - ・ワークショップ「柿見カフェ」「時の蘇生」柿の木プロジェクト関連ワークショップ | ベルリッツ渋谷ランゲージセンター | 企画: へその実験室 (東京)
- 2000
- ・『時の蘇生』柿の木プロジェクト・イン・水戸ープロローグ2000」参加アーティストトーク「柿の木とわたし」 | パネリスト: 日比野克彦、柿の木プロジェクト実行委員会、他 | 水戸芸術館 (水戸、茨城県)
- 2003
- ・大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2003関連ワークショップ「こどものためのオペラコンサート」 | 愛宕幼稚園 (十日町市、新潟県) | 協力: 昭和音楽大学オペラ同好会、十日町市、アートフロントギャラリー
- 2005
- ・Location One によるVideo Interview に参加 | インタビュアー: 神谷幸江 | <http://www.location1.org/yumiko-furukawa/>
- 2006
- ワークショップ「お読見会」 | TRAUMARIS | 企画: 住吉千恵
- 2009
- ・ART iT 公式ブロガーにてブログを随筆 | ART iT | [http://www.art-it.asia/u/ab\\_furukaway/](http://www.art-it.asia/u/ab_furukaway/)
- 2010
- ・New York Art Beat にて「アートレビュー・ドローイング」を企画連載 | NY ART BEAT NYABlog | <http://www.nyartbeat.com/nyablog/author/yumiko/>
- 2011
- ・Japanese Artist Association of New York、役員 (ウェブマスター)
  - ・Art for Japan 日本クラブアート展2011関連ワークショップ「元気を伝える絵手紙-日本の家族や友人へ」 | The Nippon Gallery (ニューヨーク、アメリカ)
  - ・Asia Society Free Benefit Concert for Japan 関連スピーチ | Asia Society (ニューヨーク、アメリカ) | 登壇者: 小泉美和、古川弓子、山口桂、森万里子、富井玲子、長澤伸穂
- 2012
- ・週末アートスクール「雪国の王女と魔法のつらら」 | 森の学校かたくり (三島町、福島県) | Support Tohoku-Tokyo (東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業)
  - ・ワークショップ「海湯呑み・山湯呑みを作ろう」 | 小豆島芸術家村 (小豆島町)
  - ・東北芸術工科大学総合芸術コース 特別講義「ニューヨークの今、東北の今」 | 東北芸術工科大学総合芸術コース (山形市)
- 2013
- ・会津・漆の芸術祭市民フォーラム「芸術祭の効果」 | 福島県立博物館 (会津若松市、福島県) | 事例報告: 古川弓子、丹治三則、平澤広 | コーディネーター: 赤坂憲雄
  - ・第122回 月例ニューヨーク異業種交流会「NYに引き寄せられた人、そしてアート」 | JaNet 会館 (ニューヨーク、アメリカ) | 登壇者: 古川弓子、堀崎剛志、藤高晃右

- 2014 ・東京藝術大学大学院美術研究科油画第三研究室「修了作品展」 | 東京藝術大学（東京都） | ゲスト講師  
 ・美術史学会、会員（2-3月）  
 ・日本美術教育学会、会員（4月-現在）  
 ・女子美術大学美術学科芸術表象専攻合評会 | ゲスト講師（相模原市、神奈川県）  
 ・ワークショップ「こころの絵本をつくる」 | 福島県立美術館（福島市、福島県）  
 ・森林文化の活用による地域再生事業プログラム「森のはこ舟アートプロジェクト2014」「土に祈りをこめる」「薪と炎の力をかりる」「三島和楽」の計三回ワークショップ | 社団法人IORI 倶楽部（三島町、福島県） | 協力：三島町教育委員会、福島県
- 2015 ・東北芸術工科大学ワークショップ「はじめての出会いのためのワークショップ」 | ゲスト講師（山形市、山形県）
- 2016 ・東京藝術大学大学院美術研究科油画第三研究室「修了作品展」 | 東京藝術大学（東京都） | ゲスト講師  
 ・東北芸術工科大学 平面系ファンデーションコース「『私』をつかむためのワークショップ」 | 非常勤講師（山形市、山形県）  
 ・東京藝術大学油画企画実行委員会「坂口寛敏退官記念展」 | 東京藝術大学（東京都） | 実行委員  
 ・AGC旭硝子×東京藝術大学 共同プロジェクト「硝子未来史プロジェクト」 | 東京藝術大学（東京都） | 企画・運営 | ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）研究助成
- 2017 ・東京藝術大学ダイバーシティパイロット事業 Hopping Lunch #2 ショートレクチャー「ウーマン・レボリューション-女性アーティストという固定観念をやぶろう」 | 東京藝術大学（東京都） | ゲスト講師  
 ・ワークショップ「自然を描く・漆で描く 第1部 写生編」 | 福島県立博物館（会津若松市、福島） | ゲスト講師  
 ・女子美術大学芸術文化専攻アートアクティビティA・オープンレクチャー「ほんとうに、アートは女子に必要なのか？」 | ゲスト講師（相模原市、神奈川県）  
 ・AGC旭硝子×東京藝術大学 硝子未来史プロジェクト「公開研究会 硝子未来史」基調講演「硝子未来史」 | 東京藝術大学（東京都）  
 ・ワークショップ「自然を描く・漆で描く 第1部 写生編」 | 福島県立博物館（会津若松市、福島） | ゲスト講師  
 ・AGC旭硝子×東京藝術大学 硝子未来史プロジェクト記録集 編集者「Through the Glass」 | 東京藝術大学（東京都）
- 2018 ・ワークショップ「湧水画—わきみずが」 | 福島県立美術館（福島市、福島県） | ゲスト講師  
 ・東京大学 嶋田美子ゼミ「Art and Feminism in Japan」 | 東京大学駒場キャンパス（東京都） | ゲストスピーカー
- 2019 ・展覧会「東京インディペンデント2019」 | 東京藝術大学大学美術館陳列館（東京都） | Giving Art Committee 東京インディペンデント事務局 運営

## 作品蔵

小豆島町

以上（2020年10月現在）